
2006年4月1日

ATR顔表情画像データベースDB99

(使用許諾済み画像内容)

ATR 顔画像データベース (DB99) のうち、ATR 内および共同研究以外での利用が許可された画像を、販売いたします。顔表情や視線などに関わる実験刺激などにご利用ください。

以下に、今回ご利用いただけるデータの概要をお知らせいたします。

1. 【データベース内容】

<モデル>

- ・ 男性 6 名 – M01、 M02、 M05、 M06、 M09、 M10 (ただし、M01 は正面顔データのみ)
- ・ 女性 4(+1)名 – F03、 F10、 F13、 F16 + 広報画像用 F07

** CD内には各モデルごとにフォルダを作成しております。フォルダ内には、以下のような標記で画像が入っています。

ファイル名の標記 (例) : F03-f45-e00-SO-1.bmp

上記ファイルは、以下の内容を示しています。

顔モデル : F 0 3

顔向き : 45 度

視線 : 0 度

表情 : 喜び (開口)

写真系列番号 : 1

各モデルフォルダ内には、「front」、「face」、「gaze」というフォルダがあり、それぞれ、正面顔データ、顔角度変化データ、視線変化データが入っています。

詳細は以下のとおりです。

1) /front/ --正面顔データ

- ・ 10 表情 – 10 表情各 3 枚 (ただし真顔は 1 枚のみ。一人あたり 28 枚 + α)

① 真顔 [NE]

② 喜び (開口) [SO]

- ③ 喜び（閉口） [SC]
- ④ 悲しみ [SD]
- ⑤ 驚き [SP]
- ⑥ 怒り（開口） [AO]
- ⑦ 怒り（閉口） [AC]
- ⑧ 嫌悪 [DI]
- ⑨ 軽蔑 [CT]
- ⑩ 恐れ [FE]

2) /face/ --顔角度変化データ

6 表情 (AC/AO/SD/SO/SC/NE)

3 顔変化角度(15° /30° /45°)+視線 0°

3) /gaze/ --視線方向変化データ

6 表情 (AC/AO/SD/SO/SC/NE)

3 顔変化角度(15° /30° /45°)+視線 0°

2.【表情撮影状況】

画像は、以下の撮影データのうちピークとなる表情を切り取り編集した画像データとなります。

顔表情モデル

オーディションで選定された、20代後半から30代前半男女。いずれも、顔に目立つほくろやひげ、メガネなどの着用はなかった。また、当日の注意事項として、化粧はナチュラルメイクの域を出ていないこと、口ひげ顎鬚がないこと、肩より上にアクセサリはつけないこと、眼鏡も撮影中にははずしておくこと、首が隠れるような服は着用しないこと、髪の毛が長い場合はピン等で髪を上げ首から上、額まで、顔の前面がすべて露出されていることなどをあらかじめモデルに伝えた。

視線変化撮影

正面顔の撮影後、視線の変化した4カテゴリ6種の以下のような表情・視線角度変化の撮影を行った。

(表情：①真顔 ②喜び開 ③喜び閉 ④悲しみ ⑤怒り開 ⑥怒り閉)

- ① 視線 15°
- ② 視線 30°
- ③ 視線 45°



——ご注意：本説明書内での画像無許可転載、
利用はご遠慮ください。

上左：口を閉じた笑顔＋視線 15°

上右：視線 30°

下：視線 45 度

図 1：視線変化を伴う DB99 データの例

顔向き変化撮影

撮影された表情は視線変化と同じ次のような表情・頭部変化角度の撮影を行った。

(表情：①真顔 ②喜び開 ③喜び閉 ④悲しみ ⑤怒り開 ⑥怒り閉)

① 顔向き 15°

② 顔向き 30°

③ 顔向き 45°





——ご注意：本説明書内での画像無許可転載、
利用はご遠慮ください。

上左：口を閉じた笑顔＋顔向き 15°

上右：顔向き 30°

下：顔向き 45度

図 2：顔向き変化を伴う DB99 データの例